



角野の中筋大通りにあった映画館「スミエ座」。昭和35年撮影(個人蔵)

vol.18

スミエ座

Hello!  
NEW

新居浜  
新居浜の  
玉手箱

市史編さん室では、新居浜市に関する古い資料を調べています。  
あなたのご自宅にも古い写真や文書などが眠っていませんか？ 皆さんからの情報をお待ちしています。

戦後、市民の人気を集めた娯楽は映画でした。昭和37年頃には市内に約20の映画館があり、年間入場者数は合わせて約300万人。これは現在のプロ野球人気球団の主催試合年間入場者数に匹敵する数です。  
テレビは大相撲とプロ野球の中継が昭和28年から、カラー放送が昭和35年から始まります。新居浜では昭和37年に銀泉街でカラーテレビの受像実演が行われ、大勢の市民が見物に訪れています。  
テレビが庶民には手の届かなかった時代、映画館は身近にある娯楽の場として貴重な存在だったのです。

市史編さん室 (☎65-1567)

※今回で古い時代の写真の紹介はいったん終了します。次回からは市史編さんで新たに見つけた史料などを紹介していきますのでお楽しみに。

広告欄